

様式第1号（第5条関係）

令和4年福島県沖地震による小野町一部損壊住宅修理支援事業支援金
支給申請書

年 月 日

小野町長様

申請者

現住所

氏名

印

連絡先

世帯主以外の方が申請する場合はその理由

令和4年福島県沖地震による小野町一部損壊住宅修理支援事業要綱第5条の規定により、次のとおり申請します。

1 世帯の状況

被災者氏名 (世帯主)		よみがな	
被災した住宅の住所	〒		

2 世帯主の支援金の振込先口座

金融機関名	支店名等	種別	口座番号
		普通・当座・ その他	

3 添付書類

- (1) 住宅が準半壊に至らない被害を受けたことを確認できる町長が発行する罹災証明書
- (2) 修繕工事を実施したことを確認できる書類（契約書及び領収書、見積書及び領収書等）
- (3) 資力に関する申出書
- (4) 所有者の同意書（借家を修理した方のみ）
- (5) 施工前・施工中・施工後の写真（添付が難しい場合は、施工内容証明書）
- (6) 振込口座のわかるもの（通帳・キャッシュカード等）

資力に関する申出書

小野町長 様

私、_____は、令和4年福島県沖を震源とする地震のため、住宅が準半壊に至らない被害を受けております。

下記のとおり資力が不足するため、支援金を支給していただくようお願いいたします。なお、地震保険・共済等により、保険金・共済金を受領しておりません。

※世帯の収入の状況、資力が不足する理由について以下の選択肢の番号を○で囲んでください。

- 1 資力が無く、生活費（又は学費等）に充てるお金を使用し、修理を行う（行った）ため。
- 2 その他（以下に理由を記載ください。）

()

年 月 日

申出者 被害を受けた住宅の所在地

現住所

氏名

印

（自署による場合は押印省略可）

年 月 日

一部損壊住宅修理支援事業にかかる所有者の同意書

小 野 町 長 様

私が所有する以下の物件について、以下の理由により修理を行えなかったため、令和4年福島県沖地震による小野町一部損壊住宅修理支援事業要綱に基づき、修理を実施した居住者が支援金を受け取ることに同意します。

1 対象住宅の所在地、物件名、居室番号

2 所有者が修理できない理由（収入及び預貯金の状況、借入の可否は必ず記載）

※ 本来、借家は所有者が修理を行うものであることに鑑み、修理できない理由については、より詳細に記入してください。

（記入例：修理業者から見積を取ったところ〇〇〇、〇〇〇円かかると言われたが、収入が月〇〇万円しかなく、手持ち現金及び預貯金等の貯えがほとんど無いため、金融機関に〇〇〇、〇〇〇円の借り入れを申し込んだがいずれも断られ、応急修理費用が工面できない。）

上記同意内容に相違ありません。また、別添のとおり、資力を確認できる公的機関からの証明書・書類を提出します。地震保険・共済等により、保険金・共済金についても受領していないことを証明します。

なお、事実と異なり貴町に損害を与えた場合には、賠償の責めを負うことを約束します。

年 月 日

(所有者)
住 所
氏 名

印

年 月 日

施 工 内 容 証 明 書

小 野 町 長 様

(業者)
住所
法人名・代表者名 ⑩
電話番号

住宅の修理に当たり、修繕工事の内容について下記のとおりであることを証明します。また、貴町が施工内容の詳細を確認するため、必要に応じ電話による確認を行うことに同意します。

記

1 修理対象住宅

所在地

世帯主氏名

2 修理の実施内容

※ 修理した箇所、箇所毎の修理金額、施工前どのように生活に支障がある状態であったか、施工内容、施工後の状況について詳細に記載願います。